

議題 2 意見収集の場「なかが話」 の実施報告について

令和 7 年 1 2 月 3 日
第 2 回中川区区民会議

1

「なかが話」とは

さまざまな年代・立場の方々から、
多くの意見を聞く場として
「なかが話」（中川区の将来について
話し合う場）を開催しています。



今年度も、幅広い意見をお聞きするために、
区民会議の構成員から推薦された区民の皆さまの他に、
区内 2 高校の生徒・学校関係者の皆さまにもご参加いた
だきました。



資料 2 - 2 「報告書」 1 ページ参照

2

令和 7 年度「なかが話」について

開催日時：令和7年10月12日（日）
9時30分～12時

会場：中川区役所 講堂

参加者：26人

テーマ：「中川区の“これまで”と“これから”をつなぐまちづくり」

資料 1 - 2 「報告書」 1 ページ参照

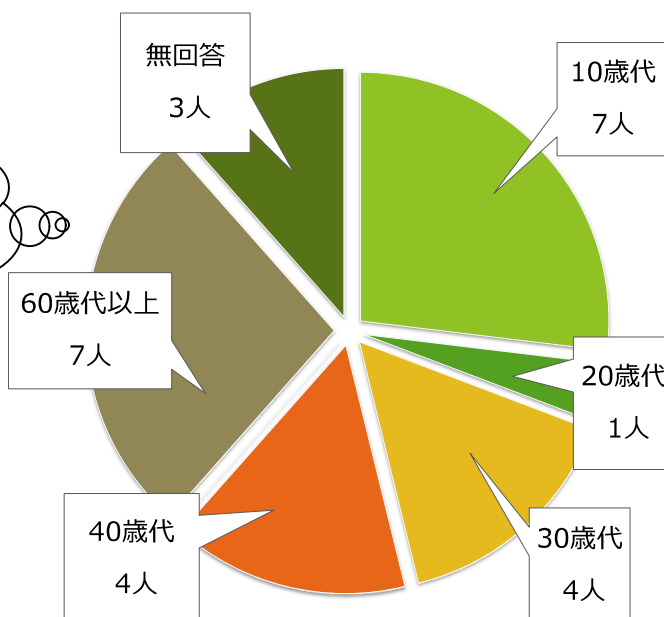
3

参加者について

学生から、地域に**長年**
お住まいの方まで幅広い
年齢層の方々にお集まり
いただきました。

- ・ 区民会議構成員から
推薦された区民 17 人
- ・ 区内 2 高校の生徒・学校
関係者 9 人
(中川青和、市立工業)

資料 2 - 1 「報告書」 1 ページ参照



4

当日の流れ

- ・ あいさつ
- ・ アイスブレイク
- ・ グループワーク
- ・ 全体発表
- ・ おわりに

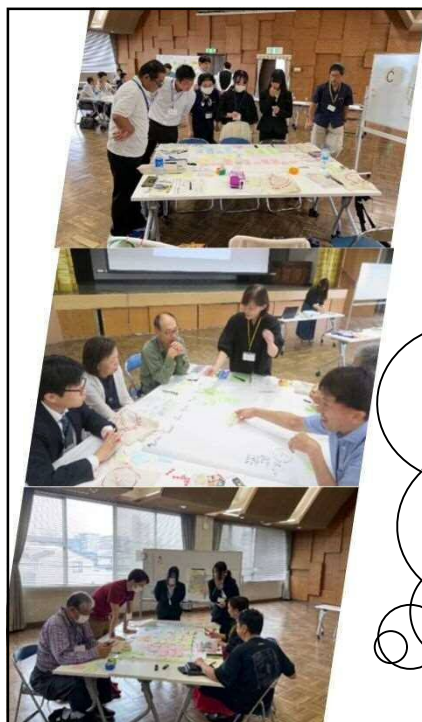


- ・ メインファシリテーター（中央）
パブリック・ハーツ（株） 水谷氏
- ・ グループファシリテーター
まちづくりびとの皆さま

資料 2 - 1 「報告書」 2 ～ 4 ページ参照

5

グループワークの様子



「中川区の**これまで**と**これから**」
について個々に付せんへ記入



模造紙の年表へ貼りながら、
『**私たちは今どういう「まち」を
つくるのか？**』について議論しました。

6

Aグループ

これまで



- ・路面電車が走っていた
- ・ドラゴンズ愛が強かった



「中川区といえば〇〇！！という特色を」

これから



- ・外国人との交流
- ・地元企業との交流
- ・人が集まる施設やイベント
- ・交通網や利便性をよくする

資料 2 - 2 「報告書」 6 ～ 7 ページ参照

7

Aグループ 全体発表感想・質問

<中川区といえば〇〇は

何が考えられるか？>

メインファシリ
テーターからの
質問

やっぱり
「川」
じゃないかな。

前田利家など
戦国武将の
つながりかな。

中川運河の
プロムナードが
できればいいな。



参加者の方々

資料 2 - 2 「報告書」 6 ～ 7 ページ参照

8

Bグループ

これまで



- ・ 伝統の祭りが多い
- ・ 子ども会や地域イベントが活発



「子ども達やお祭りで中川区一緒に盛り上げよう！」



これから

- ・ 子どもが少なくなり、子ども会の縮小
- ・ お祭りの継続でまちの活性化
- ・ 南海トラフなどの災害

資料 2 - 2 「報告書」 8 ～ 9 ページ参照

9

Bグループ

全体発表感想・質問

過去から未来を考えて今を考えると、みんなが集まるお祭りや子ども達を繋げていくものを見いだせたのかなと思います。



メインファシリテーター
水谷氏

資料 2 - 2 「報告書」 8 ～ 9 ページ参照

10

Cグループ

これまで



- ・交通網の不便さ
- ・自然が多い
- ・観光地、名物が少ない



「動きやすく、人のつながりがある
魅力あるまちづくり」

これから



- ・自然と共存しまちを発展させる
- ・人が移動しやすい環境づくり
- ・人を集めて観光地へ
(中川運河にイルミネーションを施すなど)
- ・地域のつながりをつくる

資料 2 - 2 「報告書」 10～11ページ参照

11

Cグループ 全体発表感想・質問

今後、人が減ることは、
物理的にも心理的にも
スペースができるという
捉え方もできます。
色々なことが実現しやすい
未来になっていくと考える
こともできると思います。



メインファシリテーター
水谷氏

資料 2 - 2 「報告書」 10～11ページ参照

12

Dグループ

これまで



- ・戦後のまちづくり
- ・台風被害などの災害



「お金の心配ゼロ！交通事故ゼロ！
子どもの安全・市民の安全100%達成！！」

これから



- ・まちの治安や交通事故の減少
- ・教育の受け方などの多様性
- ・障害者の方も住みやすい
- ・年金のなどお金の不安

資料 2 - 2 「報告書」 12～13ページ参照

13

Dグループ 全体発表感想・質問

メインファシリ
テーターからの
質問

＜過去のお話を聞いてどう思ったか？＞

中川区について知らなかったことが
多かった。
台風の被害や戦後のまちづくりに
ついて関心が持てた。



Dグループ
発表者①（学生）



過去の話で初めて聞いたことが
多くて、色々知ることができて
よかった。



Dグループ
発表者②（学生）

資料 2 - 2 「報告書」 12～13ページ参照

14

Eグループ

これまで



・子どもが道路や空地で遊ぶ光景



「子ども達のパワーを信じて助けていこう」



これから

- ・子ども会の加入減少
- ・少子化
- ・子ども会の企画運営を子どもたちで行う
(大人にフォローをしてもらう)

資料 2 - 2 「報告書」 14～15ページ参照

15

Eグループ

全体発表感想・質問

参加者



子ども達の口から自分たちが
中心となって物事を動かして
いくと言えることが、
大人たちの心を揺さぶったと
思います。

資料 2 - 2 「報告書」 14～15ページ参照

16

メインファシリテーター所感（一部抜粋）

中高生から70歳を超える**多世代が集い**、互いをおもいやりながら、対話の中で1950年から2100年までの中川のまちをめぐりました。メンバーの思い出を『まちの過去』として共有し、自分がいなくなった遠い未来のまちに想いを馳せ、そして“今”のまちに意識を向けました。

中川区という場に、いのちが重なり合い受け継がれていくことを、共有できたように思います。未来に向けた取り組みを互いに支え、励まし合う、**とても心豊かで温かな場**になりました。

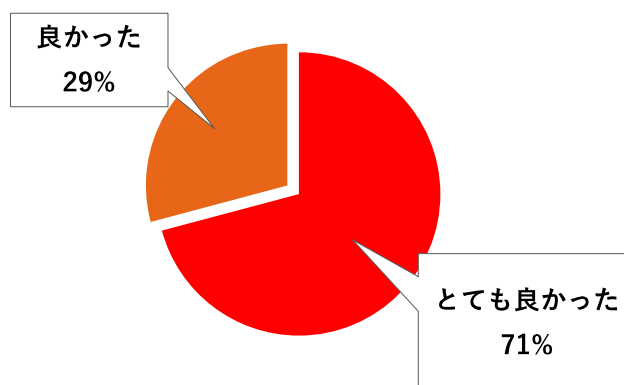
資料 2 - 2 「報告書」 5 ページ参照

17

参加者アンケート

・ 本日の「なかが話」はいかがでしたか。

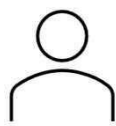
- ・ とても良かった 17 人
- ・ 良かった 7 人
- ・ あまり良くなかった 0 人
- ・ 良くなかった 0 人



資料 2 - 2 「報告書」 16 ページ参照

18

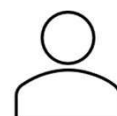
参加者アンケート（抜粋）



60代女性

若い方の意見など、しっかりした考えを持っていて感動しました。
皆さんの考えは同じ方向を向いていたので、非常に建設的で良かったです。

中川区全体でどう発展していったらいいか考えさせられた。



10代男性

資料 2 - 2 「報告書」 1 6 ページ参照